

就活開始のきっかけは「合説参加」。
大学 2 年生の多くが就活を意識し始める結果に。【大学 2 年生、就活進捗調査】

Re 就活キャンパス 2028 年卒
就活の進捗についての調査を発表

大学2年生の99.0%が、現時点で内々定を獲得していない

就職活動は「意識し始めたところ」が75.4%で最多

就活の第一歩として「合同企業セミナーへの参加」を
上げる学生が最も多いという結果に。



【TOPICS】

- (1) 就活の進捗、「意識し始めたところ」が 75.4%で最多
- (2) 就活本格化の時期、約 8 割が 2026 年 4 月までを予定
- (3) 就活の始まりは「合同企業セミナーへの参加」が最多
- (4) 実際に就活を始めた学生も、起点は合同企業セミナー
- (5) 志望業界・企業は「未定」が多数派

【調査の背景】

近年、就職活動の早期化が一段と進んでいます。インターンシップの通年化や情報接触機会の増加により、大学低学年のうちから就職活動を意識し始める学生も少なくありません。また、多くの学生にとってかつては広報解禁日が就職活動のスタートとなっていました。就活やキャリア形成に関する情報が飛び交う中で、何が就活の起点となるのかも人によって様々になってきました。こうした状況を踏まえ、大学 2 年生の段階で、どの程度就職活動を意識し、どのような行動を想定しているのか、その実態を明らかにすることを目的に調査を実施しました。

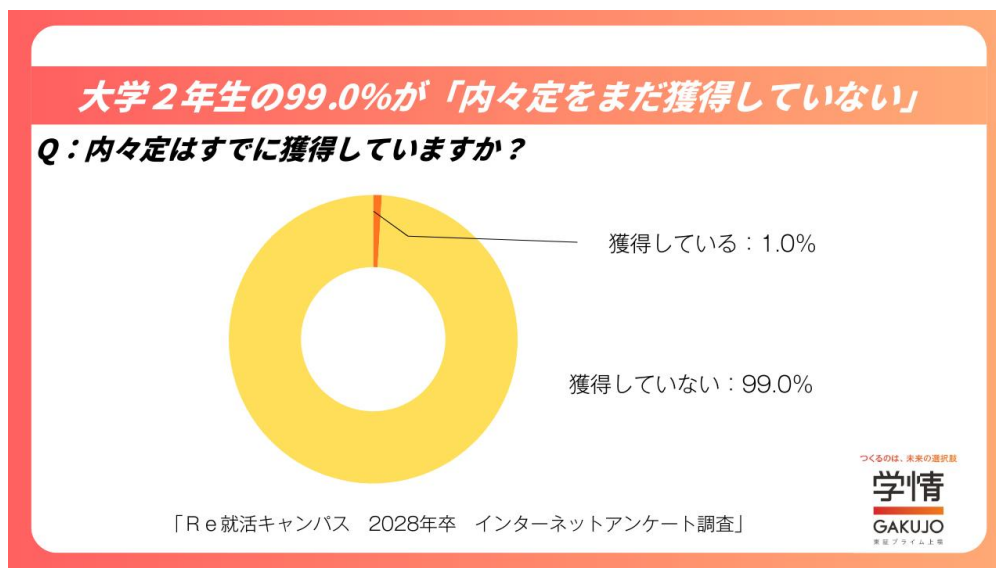
本調査では、2028 年卒業予定の大学 2 年生を対象に、就職活動の進捗状況や意識、行動の起点についてインターネットアンケートを行っています。

【サマリー】

本調査では、大学 2 年生の 99.0%が現時点で内々定を獲得しておらず、就職活動については「意識し始めたところ」と回答した学生が 75.4%で最多となりました。

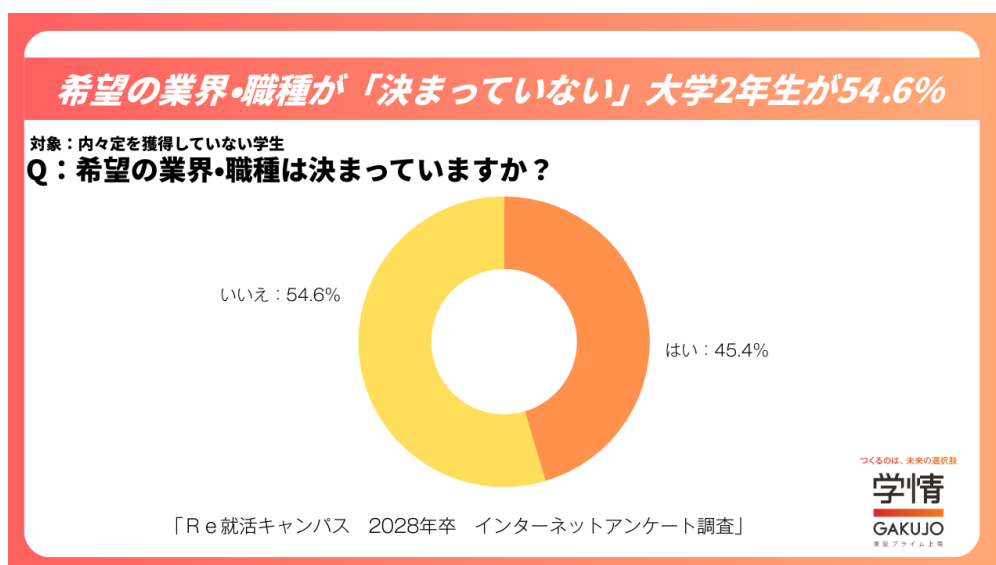
また、就職活動の開始時期は 2026 年 4 月以降を想定する学生が多く、就活の第一歩としては「合同企業セミナーへの参加」が最も多く挙げられました。大学 2 年生の就職活動は、準備・検討段階にあり、合同企業セミナーが重要な接点となっている状況がうかがえます。

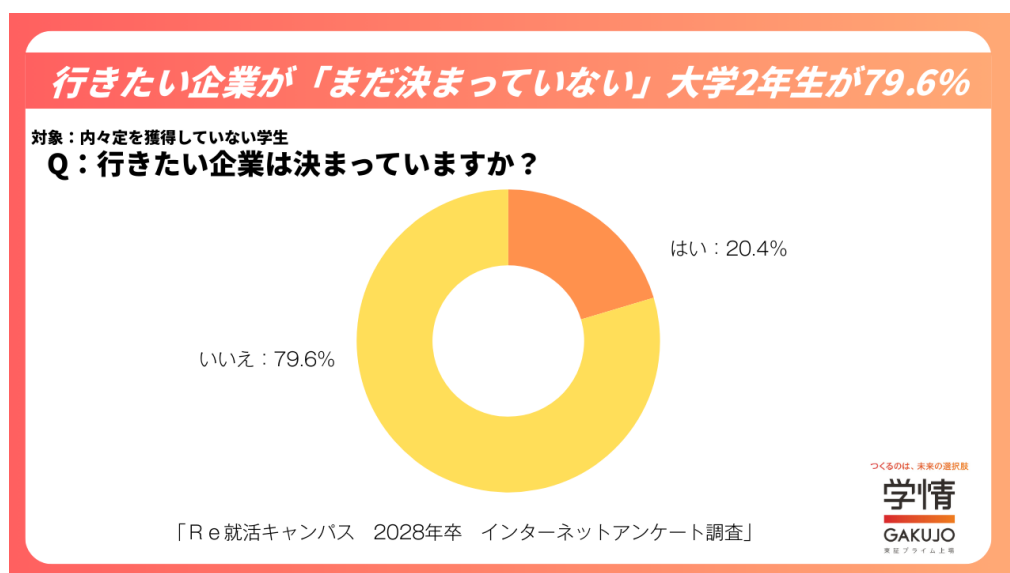
(1) 内々定獲得状況 大学 2 年生の 99.0%が内々定未獲得



大学 2 年生を対象に、内々定の獲得状況について聞いた結果、「すでに獲得している」と回答した学生は 1.0%にとどまり、「獲得していない」は 99.0%となりました。現時点では、多くの学生にとって内々定獲得はこれからの段階であることがわかります。

(2) 志望の明確さ（業界・企業） 業界は約半数、行きたい企業は約 8 割が未定

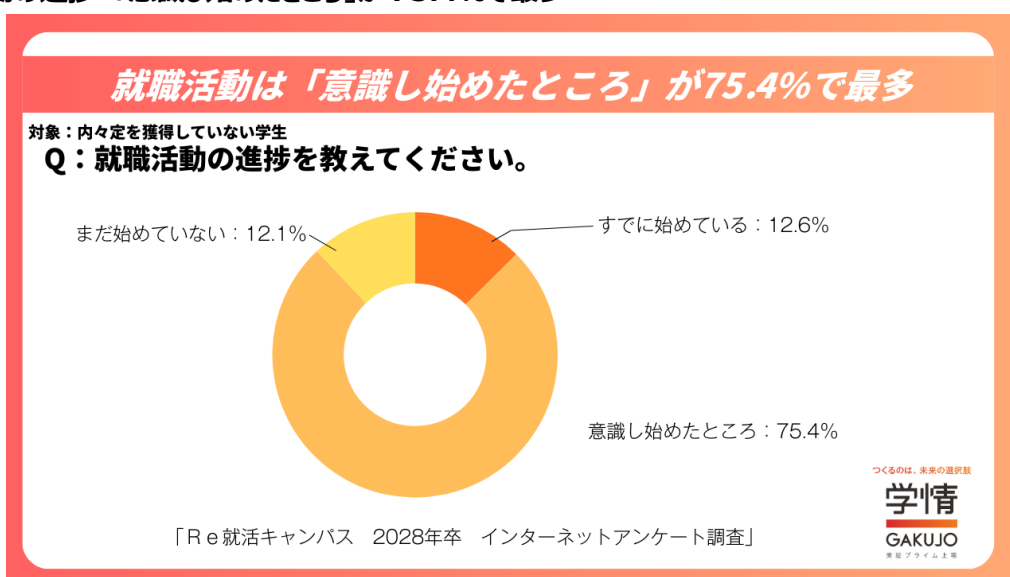




希望の業界・職種が「決まっている」と回答した学生は 45.4%、「決まっていない」は 54.6%となりました。一方、「行きたい企業が決まっている」と回答した学生は 20.4%にとどまり、「決まっていない」は 79.6%でした。

業界・職種に比べ、具体的な企業イメージはまだ固まっていない学生が多い状況です。

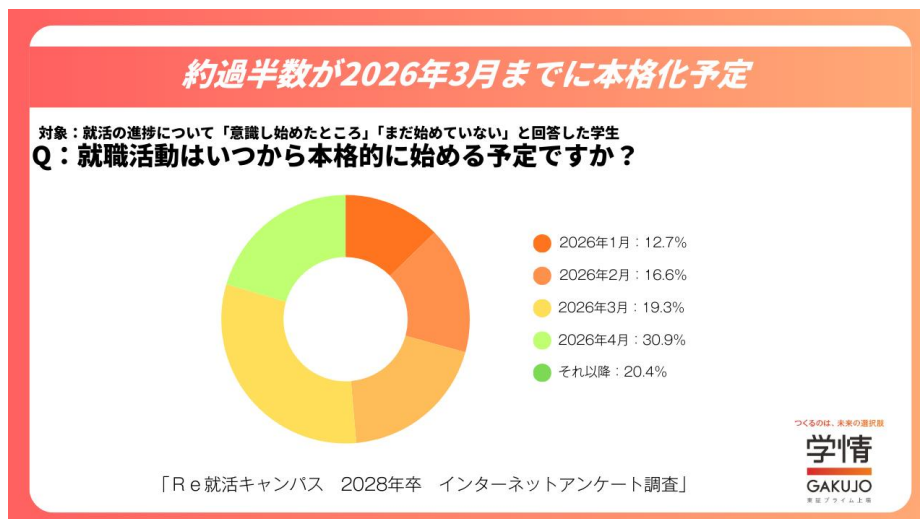
（3）就職活動の進捗 「意識し始めたところ」が 75.4%で最多



就職活動の進捗について聞いたところ、「すでに始めている」は 12.6%、「意識し始めたところ」が 75.4%、「まだ始めていない」が 12.1%となりました。

多くの学生が、就職活動を本格的に開始する前段階として、情報収集や検討を始めていることがわかります。

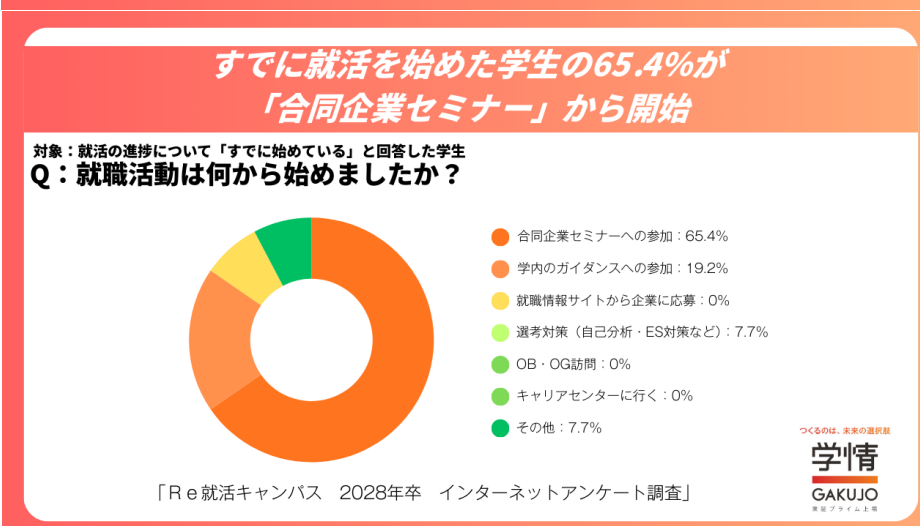
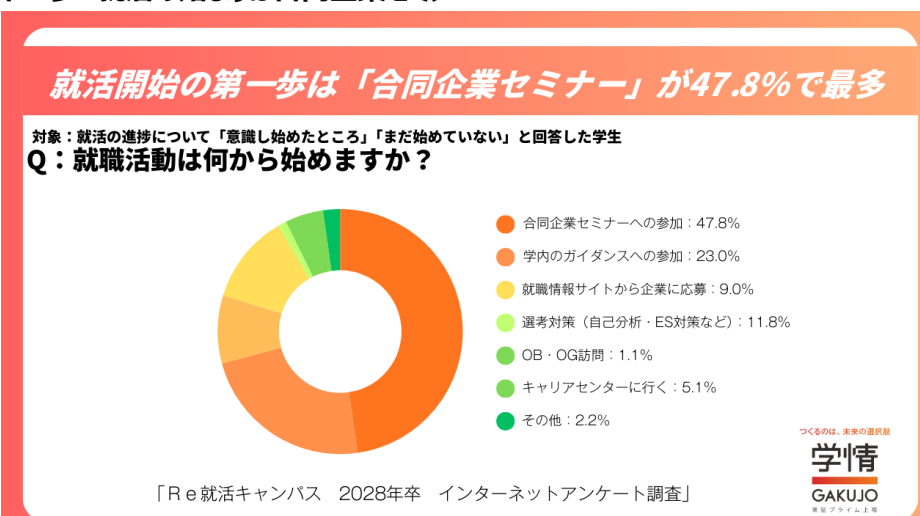
(4) 就活開始のタイミング 過半数が 2026 年 3 月までに本格化



就職活動の進捗について「意識し始めたところ」「まだ始めていない」と回答した学生を対象に、就職活動をいつから本格的に始める予定かを聞きました。その結果、「2026 年 4 月から」が 30.9%で最も多く、次いで「2026 年 3 月から」が 19.3%、「2026 年 2 月から」が 16.6%となりました。

就職活動の本格化時期として、3 年生進級前後を想定している学生が多い状況です。

(5) 就活開始の第一歩 就活の始まりは合同企業セミナー



就職活動の進捗別に、就職活動を何から始めるか、または何から始めたかを聞きました。

「意識し始めたところ」「まだ始めている」と回答した学生では、「合同企業セミナーへの参加」が 47.8%で最多となりました。

また、「すでに就職活動を始めている」と回答した学生においても、「合同企業セミナーへの参加」が 65.4%で最も多い結果となりました。

就職活動の開始段階において、合同企業セミナーが重要なきっかけとなっている実態が明らかになりました。

■調査概要

- ・調査期間：2025 年 12 月 24 日～2026 年 1 月 19 日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：スカウト型就職サイト「R e 就活キャンパス」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：209 件
- ・調査方法：Web 上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が 100.0%にならない場合があります。

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。2004 年から、「20 代通年採用」を提唱。会員数 280 万人の「（20 代が選ぶ）20 代向け転職サイト 7 年連続 No.1・20 代専門転職サイト〈R e 就活〉」（2019 年～2025 年 東京商工リサーチ調査 20 代向け転職サイト 第 1 位）や「30 代向けダイレクトリクルーティングサービス〈R e 就活 30〉」、会員数 60 万人の「スカウト型就職サイト〈R e 就活キャンパス〉」を軸に、20 代・30 代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、「転職博」や「就職博」を運営。2019 年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業／1976 年 資本金／15 億円 加盟団体／一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会、一般社団法人 日本人材紹介事業協会、日本就職情報出版懇話会、公益財団法人 森林文化協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>

■お問い合わせ先

株式会社学情 広報担当

東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX 9 階

TEL：03-6775-4510 FAX：03-6263-9033

メール：press@gakujo.ne.jp

コーポレートサイト：<https://company.gakujo.ne.jp/>

株式会社学情のプレスリリース一覧：https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13485